

広島県立病院機構の業務実績評価について

年度評価の作成手順

参考資料

項目別評価

(法人による)
自己評価



(知事による)
小項目評価



(知事による)
大項目評価



(知事による)
総括評価



広島県から
業務実績評価の公表

自己評価：評価基準と目安

評価5：年度計画を大幅に上回って実施している。（年度計画値の120%以上）
評価4：年度計画を上回って実施している。（年度計画値の100%～120%を達成）
評価3：概ね年度計画通りに実施している。（年度計画値の90%～100%を達成）
評価2：年度計画を十分に実施していない。（年度計画値の70%～90%を達成）
評価1：年度計画を大幅に下回っている。（年度計画値の70%未満。）

小項目：評価基準と目安

○自己評価の基準を目安に小項目について5段階で評価する。評価委員の意見など、**定性的な評価**もこの段階で付記する。

○法人による自己評価と異なる場合など、特筆すべき事項を記述する。

大項目：評価基準と目安

評価S：評価Aの基準を満たした上で、特筆すべき進捗が認められる。
評価A：小項目の評価値の平均が3.5以上。
評価B：小項目の評価値の平均が3.0以上3.5未満。
評価C：小項目の評価値の平均が3.0未満。
評価D：評価Bの基準に満たない上で、特筆すべき改善項目がある。

総括評価：評価基準

評価S：全項目が評価4以上で、かつ評価5が全体の2割を超える。
評価A：小項目の評価値の平均が3.5以上。
評価B：小項目の評価値の平均が3.0以上3.5未満。
評価C：小項目の評価値の平均が3.0未満。
評価D：評価Bの基準に満たない上で、評価2以下が全項目の6割を超える。

+記述で総括を行う

評価委員の意見

知事評価